



## ⑫ 1次方程式の利用(1)

### チェック — できるかどうか確認しよう

□1  $x$  についての方程式  $3x-2a=-8$  の解が2のとき、 $a$  の値を求めなさい。

→ポイント1

[ ]

□2 ある数の4倍と10との和は、30からその数をひいた差に等しい。ある数を求めなさい。

→ポイント2

[ ]

□3 次の問いに答えなさい。

→ポイント3

□(1) 1冊150円のノートは何冊かと、650円のふでばこ1個を買ったとき、代金の合計は2150円になった。このとき、ノートを何冊買ったか求めなさい。

[ ]

□(2) 50円のみかんと80円のなしをあわせて20個買ったとき、代金は1360円になった。このとき、買ったみかんの個数を求めなさい。

[ ]



### ポイント

#### — 読んで思い出そう

1. 方程式中の文字の値を求める問題・・・文字の値を求める問題では、あたえられた解を代入して、その文字についての方程式を解きます。
2. 数についての問題・・・数についての問題でよく使う式
  - ・連続する3つの整数は、まん中の数を  $x$  とするとき、 $x-1$ ,  $x$ ,  $x+1$
  - ・+の位が  $a$ , 一の位が  $b$  の整数を表すと、 $10a+b$
  - ・整数  $x$  を  $a$  でわると、商が  $b$  で余りが  $c$  であるとき、 $x=ab+c$
3. 代金と個数についての問題・・・代金と個数についての問題は、(代金)=(単価) $\times$ (個数)の関係から、 $x$  を使って方程式をつくり、解を求めます。

例 100円のパン  $x$  個の代金が500円であった。 $\Rightarrow 100x=500$

# トレーニング

—全部できるまでやろう

1 次の問いに答えなさい。

□(1)  $x$  についての方程式  $ax+3(a-x)=2$  の解が  $-2$  のとき、 $a$  の値を求めなさい。

[ ]

□(2) 連続する3つの整数があり、その和は96である。この3つの整数を求めなさい。

[ ]

2 次の問いに答えなさい。

□(1) 1冊150円のノートと1冊200円のノートをあわせて8冊買ったとき、代金は1450円になった。150円のノートと200円のノートをそれぞれ何冊ずつ買いましたか。

150円 [ ] 200円 [ ]

□(2) 1個100円のなしと1個130円のりんごをそれぞれ何個か買ったとき、代金は1050円になった。買った個数はなしのほうがりんごより1個少なかった。なしとりんごをそれぞれ何個ずつ買いましたか。

なし [ ] りんご [ ]

## チャレンジ

□3 ある2けたの整数は、十の位の数字が  $x$  で、一の位の数は十の位の数字より2大きい。この整数の十の位の数字と一の位の数字を入れかえてできる整数は、もとの整数の2倍より5大きくなる。もとの整数を求めなさい。

[ ]

# コ一チ

1

(1) 方程式に  $x$  の値を代入しましょう。 **→ポイント1**

(2) まん中の数を  $x$  とすると、連続する3つの整数は、 $x-1, x, x+1$  と表せます。

**→ポイント2**

2 **→ポイント2**

(1) (代金) = (単価) × (個数) の関係を利用しましょう。

(2) なしを  $x$  個買ったとすると、買ったりんごの個数は  $x+1$  個となります。

3 **→ポイント2**

もとの整数は、 $10x+(x+2)$  と表せます。

